



# 羽鳥小だより 3月号

2025年(令和7年)3月 藤沢市立羽鳥小学校 校長 佐々木 美乃



## 自分・まわりのすてきを発見!



弥生3月となりました。「弥生」という和風月名は、「木草弥生い茂る(きくさいやおいしげる、草木が生い茂る)月」が由来とのこと。2月は日本列島に強い寒波が到来し、花壇や羽鳥の森にも霜柱ができる朝を迎えていましたが、3月のスタートは春本番の陽気になりそうです。先日、近隣校の用務員の方々が羽鳥の森の整備作業をしてくださり、鬱蒼としていた森に暖かい日の光が差し込むようになりました。例年、私達の目を楽しませてくれる紅梅は、今年も深紅色の花を咲かせており、木々に訪れる鳥達も春がすぐそこまで来ていることを感じているようです。

卒業式で会場に飾る自画像の制作に6年生達が取り組んだり、6年生を送る会の準備が始まったりと、いよいよ卒業の日が近づいてきたことを実感しています。

2月下旬の授業参観・懇談会では、お忙しい中、学校に足をお運びいただきありがとうございました。1年間のまとめとなる授業参観で、ご家庭の方々に自分の成長を見てもらおうと、子ども達は準備や練習に励んできました。1年間の成長をご覧いただけただけでしょうか。

「自他を大切にする児童の育成」を目指し取り組みを重ねてきた1年間。「自分・まわりのすてきを発見!」の合い言葉は、羽鳥っ子達にとって身近なものとなり、自分そして周りの人・もの・ことの良さを見つけ自らの成長に繋げていこうとする意識が広がってきたことを、日々の姿から感じています。「自分の良さや頑張っでできるようになったことが、周囲の役に立つことは、素晴らしいこと」、「その時に得られる喜びは、さらなる成長へのエネルギーになること」を、今年度もいろいろな場面で子供達に伝えるとともに、関わり合いを主軸に自己有用感や自己肯定感を得られる教育活動を目指し取り組んできました。

異学年での交流を通し相互に関わる中で、優しく支えられた子も支えてあげた子も共に育ってきたからこそ、そこに自分の充足感や成長を感じる事ができてきたのだと思います。残り1ヶ月。子ども達の歩みを振り返り、さらなる一歩に向け後押しができるよう、教職員一同努めてまいります。この1年間、お子さんの1番の応援団であり、子どもが育つ基盤となるご家庭、そして、人と人が助け合い支え合う環境となる地域の皆様のご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。今年度の教育活動の成果を、次年度にも活かしてまいります。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



### ☆学校教育目標

「心豊かで思いやりがあり

たくましく生きる子」

- ・ともに学ぶ子 ・自他を大切にする子
- ・からだいのちを大事にする子

じぶん・まわりの  
すてきを発見!



### ☆みんなの先生(児童支援担当

教諭)より



先日、3年生に「自分の気持ちと上手に付き合おう」という内容で、「アンガーマネジメント」の授業をしました。よくない「いかり」の表し方にならないように、自分に向かい方を見つけて、「いかり」の気持ちと上手に付き合ってほしいとお話しました。「いかり」の気持ちをコントロールする方法として5つの方法を伝えています。

- ①6秒ゆっくり数えてみる。
- ②深呼吸。
- ③その場を離れる。
- ④リラックスできるものを見つける。
- ⑤自分の気持ちを伝える。

⑤の「自分の気持ちを伝える」ことが実は一番難しく、「いかり」の気持ちになったときはつい嫌な言葉が出てしまったり、暴力をしまったりする子もいると思います。そんなときに、「〇〇されて、自分は悲しい気持ちになったんだよ。」など、自分の感じている気持ちを伝えられると、相手も自分の行動をふりかえるきっかけとなり、解決につながります。相手に伝えるのが難しい場合はもやもやを溜め込まず、先生や友達、お家の人にお話をするのでも、もちろん大丈夫です。今回は、3年生との授業でしたが、どの学年にもことあるごとに語りかけ、みんなが自分の気持ちと上手に付き合っでいけるようになってほしいと思います。

### 【3月行事予定】

※ 学年だよりでもご確認ください。また、事情により変更もあります。

3日(月)	テストメール配信	13日(木)	卒業式予行練習
	おはようボランティアの会	17日(月)	給食終了お別れ式練習予備
	PTA 代表委員会担当決め	18日(火)	お別れ式・卒業式前日準備
5日(水)	お別れ式練習	19日(水)	卒業式(1~5年休み)
6日(木)	6年生を送る会	25日(火)	修了式 
7日(金)	小中交流会 6年	☆次年度 4/7(月)	着任式・始業式・入学式
10日(月)	お別れ式練習	<4/8(火)>	離任式
11日(火)	浮世絵版画体験 3年	4/10(木)	給食開始(2~6年)
12日(水)	お別れ式練習予備	4/21(月)	1年給食開始

### ☆3/19(水)卒業式

**1~5年生は、登校を要しない日となり、お休みです。在校生は、3/18のお別れ式で6年生を送ります。**

**6年生保護者の皆様は、2月に配布いたしました卒業式案内を、ご確認ください。**

**☆次年度 4月の授業参観・懇談会の日程は、3月中にお知らせする予定です。**

### ☆5年生 音楽会 素敵な合唱・合奏が響き渡りました♪

2/18、5年生の音楽発表会が行われました。5校時の学年参観での発表を前に、朝から練習、リハーサルを行い、本番に備えました。練習やリハーサルには、他学年も訪れ、5年生の演奏を鑑賞しました。



= 曲目 =

1組 合奏：ウィーアー！

2組 合奏：新時代

3組 合奏：第ゼロ感

4組 合奏：アンダー・ザ・シー

5組 合奏：紅蓮華

学年合唱 地球へ



リハーサルに訪れた4年生からは、「楽しくやりながら真剣にやっていた」「一体感と迫力があつた」「来年の私もあんな風になりたい」という感想が寄せられていました。担任の先生からも、「1人担当、複数担当に関係なく、1人ひとりが自分のパートに責任を持って取り組んでいたところが、立派でした。本番が今までで1番素晴らしい演奏でした」と、子ども達の「すてきを発見！」した感想が伝えられました。担任の先生、音楽担当の先生も、心を一つに、子ども達を支援しながら作り上げていった音楽会。最高学年へ繋がる道を、また一歩進んだ5年生です。



### ☆全校集会 2/20

6年生の集会委員会企画による「人間ピラミッド」が行われました。6年生全員が3列に並んでおり、下級生達は1列ごとにそれぞれのミッションをクリアしていく内容です。1列目は「じゃんけん」、2列目は「あっちむいて ほしい」、3列目は「どっちの手にあるか」ゲーム。色々なところから歓声があがり、笑顔がたくさん見られた集会となりました。

6年生の集会委員が企画運営する集会是、今回が最後。下学年の羽鳥っ子達は、後少して卒業する6年生と楽しく交流することができたようです。



**おおだこ通信** 令和7年3月  
藤沢警察署  
生活安全課防犯少年係  
スターもさお-ター

**考えよう やっていいこと 悪いこと**

「自分にとっていやなこと」は「相手にとっていいこと」です。  
自分の気持ちは相手の気持ち。  
「自分がされたらどう思うかな」と相手の気持ちを考えてみるようにしましょう。  
今しようとしていることが「やっていいこと」か「わるいこと」かについて考えてみましょう。

**インターネットの部屋**

インターネットを使うときのやくそく

- 面白いからといって、どんどんホームページをみていたり、なにが書いてあるかわからないのに「はい」のボタンをクリックしない。
- メールを書いたり、ラインやけいこに書き込みをするときには、うそやいいかげんなことを書いたり、他の人が見ていやな感じがすることを書かない。
- インターネットで知り合った友達に個人情報教えてはダメ！会ってもダメ！
- おうちや学校でインターネットを使うときの決まりを、おうちの人や先生と決めておこう

何かあったら、おうちの人や先生に相談しよう

**進学、進級に向けて**

6年生の皆さんは、まもなく小学校を卒業して中学生に、他の在校生の皆さんは、それぞれ1学年上の学年へと進級します。新しい学年を迎えるにあたり、この一年を振り返り、「やっていいこと、悪いこと」を考えてみてはどうですか。

## ☆学校づくりアンケート

日頃の教育活動や学校運営についての状況をアンケートにより評価していただきました。児童・保護者は3, 5年生、そして学校評議員の方々による回答です。より多くの保護者の皆様にご意見を伺いたいと考え、Google Formsを活用し、3,5年生の保護者の方々にご回答いただいております。ご協力ありがとうございました。今回の結果を、次年度の教育活動に活かしてまいります。

	2024年度 中学年アンケート	A	B	C	D
1	あなたは、学校のきまりや約束を知っている。	64%	33%	3%	0%
2	あなたは、学校のきまりや約束を守っている。	52%	46%	2%	0%
3	学校の行事に楽しく参加している。	77%	17%	6%	0%
4	学校での勉強は楽しい。	50%	39%	10%	1%
5	学校の先生たちは、あなたがこまったときに話を聞いてくれたり、いっしょに考えたりしてくれている。	55%	35%	8%	2%
6	あなたは、学校からのおたよりをお家の人にわたしている。	59%	34%	5%	2%
7	あなたは、火事、じしんや台風などの時、学校でのひんなんのしかたを知っている。	80%	17%	2%	1%
8	学校のしせつ(校舎、教室、つえい、いす、遊具など)は安心してつかえる。	70%	25%	4%	1%
9	友だちとなかよくしたり、人にやさしくしたりしている。	58%	36%	6%	0%
10	当番や係などでクラスの仕事にとり組んでいる。	77%	19%	3%	1%

	2024年度 高学年アンケート	A	B	C	D
1	あなたは、学校のきまりや約束を知っている。	47%	49%	4%	0%
2	あなたは、学校のきまりや約束を守っている。	31%	61%	7%	1%
3	学校行事に楽しく参加している。	69%	27%	2%	2%
4	学校での勉強は楽しい。	39%	44%	13%	4%
5	学校の先生たちは、あなたがこまったときに話を聞いてくれたり、いっしょに考えたりしてくれている。	69%	26%	4%	1%
6	あなたは、学校からのおたよりをお家の人に渡している。	64%	29%	4%	3%
7	あなたは、火事、地震や台風などの時、学校での避難の仕方を知っている。	57%	36%	7%	0%
8	学校のしせつ(校舎、教室、つえい、いす、遊具など)は安心してつかえる。	73%	25%	2%	0%
9	友だちとなかよくしたり、人にやさしくしたりしている。	52%	44%	3%	1%
10	委員会などで学校の仕事にとり組んでいる。	78%	20%	1%	1%

＝児童アンケート結果から＝ (Aそう思う Bだいたいそう思う Cあまり思わない D思わない)

・「行事に楽しく参加している」については、3年生は94%が満足、5年生も96%となり、昨年度より肯定的な回答が増加しました。行事や羽鳥先取り祭(学習発表会)、全校集会活動等で、昨年度同様他学年との直接的な関わりが増え交流を図れたこと、コロナ禍以降初めて運動会を全校開催で行うことができた点も今回の結果に影響していると考えます。それらは、児童にとって自己有用感や楽しさを感じる時間になったと捉えています。

・学校での勉強については、「楽しいと思う」「だいたいそう思う」という児童の割合は、3年生は9割弱で昨年度と同じ。5年生は「あまり思わない」「思わない」との割合が昨年より減りました。一方、3年生と5年生を比較すると、学習内容の難化に伴い「思わない」の割合が増加している状況でした。基礎基本の充実に今後も努めてまいります。

・困った時の相談については、中学年で90%、高学年で95%と多くの児童が先生に相談できていると感じていました。5年生は昨年より、「相談できている」と回答している割合が増加しています。

・No10からは、ほとんどの児童が積極的に学校の仕事に取り組んでいることが分かります。5年生は、昨年度の羽鳥先どり祭で、委員会活動の仕事内容や、やりがいをもつ学年から紹介してもらっており、仕事への見通しを持つことや自覚を持った委員会選任が可能になり、責任ある取組に繋がったと捉えています。

○昨年度に続き一人一台端末のツールとしての効果的な活用について研究してきたことに加え、今年度は対話的な授業の工夫にも取り組んできました。その結果、受け身でなく自分の思いや考えを伝え合う場面が増えてきており、児童の主体的な取組や興味関心を高めることに繋がったと思います。また、学年内の交換授業や単元により教科担任制を取り入れてきました。この取組は、教科研究を深めるとともに、学級担任だけでなく学年団で児童理解と支援を進めていく点で効果的でした。児童の様子や相互の関係をより共有できることで、個々の困り感や不安を多くの目で把握し対応できたことが、No5の結果にあらわれたと考えます。今後も、教職員で協働した授業研究、児童理解に努めてまいります。

児童支援の面では、みんなの先生(児童支援担当教諭)を中心とし、担任だけでなく全教職員やスクールカウンセラー等が相談窓口となることを児童・保護者の皆様に周知し、相談しやすい関係作りや丁寧な対応、組織的な支援体制の充実に引き続き取り組みます。

そして、「児童相互の関わり合いによる学びと育ち」を主軸に「自他を大切に育てる児童の育成」を目指した教育活動の推進に次年度も取り組む所存です。「自分・まわりのすてきを発見」の機会を広げるには、児童が育つ基盤となるご家庭、児童が生活する場となる地域の方々との連携が不可欠です。今後とも、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

＝保護者アンケート結果から＝ (Aそう思う Bだいたいそう思う Cあまり思わない D思わない E分からない)

学校便りやHPで、学校教育の方針や育成したい児童像、学校生活や学校行事で見られた児童の様子について発信してきました。学校づくりの方針について保護者の方々の理解を概ね得られていると考えますが、「分からない」の回答もありました。懇談会等でも学校教育目標を話題にあげ、児童の成長に触れていく等、発信の場をさらに広げてまいります。「授業が楽しいと言っている」は、あてはまる、ほぼあてはまるが77% (一昨年87% 昨年77%) あてはまらない、あまりあてはまらないが2割強と昨年と同じ傾向です。子ども達のアンケートの結果よりも、あてはまるが少なくなっており、さらなる教材研究を進めるとともに、児童の学習の過程や個々の取組の様子を保護者の皆様とより共有できるよう努めていきたいと思ひます。学校が、子どもたちの困り感を聞きとり、学校生活アンケート

2024年度 保護者アンケート結果 115名		Aそう思うBだいたいそう思うCあまり思わないD思わないE分からない				
		A	B	C	D	E
1	学校は、本校の教育目標や方針を伝えている。	30%	42%	16%	0%	12%
2	あなたは、本校の教育目標や方針を知っている。	19%	43%	15%	10%	13%
3	学校は、児童の実態や保護者・地域の願いに応えた学校づくりを行っている。	18%	47%	15%	4%	16%
4	あなたは、学校づくりのために保護者・地域の願いを学校に伝えている。	6%	21%	40%	30%	3%
5	お子さんは、学校行事に楽しく参加している。	62%	30%	7%	1%	0%
6	お子さんは、授業が楽しいと言っている。	19%	58%	15%	7%	1%
7	あなたは、PTA行事(活動)に参加するようにしている。	12%	28%	35%	23%	2%
8	学校は、お子さんのことについて、保護者の相談に応じている。	32%	49%	8%	5%	6%
9	学校は、子どもの困り感を聞き取ったり、学校生活アンケートや相談フォーム等で悩みを把握したりして、いじめ防止や子ども達がよりよい学校生活が送れるよう努めている。	15%	43%	17%	4%	21%
10	学校は、保護者や地域に学校の情報を発信している。	25%	51%	10%	4%	10%
11	学校が、保護者に出す連絡や文書は分かりやすい。	37%	50%	9%	4%	0%
12	あなたは、学校からの配布物には、ていねいに目を通している。	31%	58%	8%	2%	1%
13	学校は、防犯対策について保護者に知らせている。	17%	44%	26%	6%	7%
14	学校は、地震や台風など災害発生時の対応について保護者に知らせている。	42%	44%	9%	1%	4%
15	学校の施設・設備の管理は安全に行われている。	17%	40%	15%	2%	26%

(定期的)や相談フォーム(常時)で悩みを把握する取組について5割強の保護者の方々に理解していただいている結果でした。学校の取組を今後も発信するとともに、懇談会でも子ども達の様子や変化をどのように把握し理解していくのかを話題にあげ、保護者の方々との意見交流を図りたいと思ひます。

学校の相談体制については、昨年に続き8割以上が、相談に応じていると感じている結果でした。みんなの先生(児童支援担当教諭)を中心により一層保護者の方々が相談しやすい体制作りに努めてまいります。「学校づくりのために願いを伝えている」「PTA行事(活動)に参加するようにしている」については、「あてはまらない」「ほぼあてはまらない」が半数以上となりました。PTA運営の皆様がPTA業務のスリム化と効率化を進めてくださっている中で、より多くの方々の関心と連携を高めていく点を課題にしていきます。次年度も、保護者・地域の皆様との連携のもと、児童の安心安全、そして笑顔あふれる学校を目指し取り組んでまいります。

＝学校評議員の皆様より＝ (Aそう思う Bだいたいそう思う Cあまり思わない D思わない E分からない)

2024年度 学校評議員学校評価							よく当てはまる やや当てはまる あまり当てはまる あてはまらない				
評価項目		A	B	C	D	分からない	A	B	C	D	分からない
1	学校は、本校の教育目標や方針を伝えている。	5	0	0	0	0	100%	0%	0%	0%	0%
2	学校は、地域の特色や教育力を教育活動に生かしている。	4	1	0	0	0	80%	20%	0%	0%	0%
3	子どもは、楽しそうに学校へ行っている。	3	2	0	0	0	60%	40%	0%	0%	0%
4	学校は、子どもや保護者からの相談に応じている(いじめ等の悩みについても連携して取り組んでいる)。	4	1	0	0	0	80%	20%	0%	0%	0%
5	学校は、学校便りや学校HPを通して、地域に学校の情報を発信している。	4	0	0	0	1	80%	0%	0%	0%	20%
6	学校からの連絡や文書は適切である。	4	1	0	0	0	80%	20%	0%	0%	0%
7	学校は、子どもの安全や防犯についての対策に取り組んでいる。	4	1	0	0	0	80%	20%	0%	0%	0%
8	学校の施設・設備の管理は安全に行われている。	4	1	0	0	0	80%	20%	0%	0%	0%
9	学校は、子どものいじめ防止対策について取り組んでいる。	5	0	0	0	0	100%	0%	0%	0%	0%

「異学年交流を通じた児童の育ち」には成果を感じていただいております、次年度も主眼を置き教育活動を計画していきたいと思ひます。今年度は、学校評議員会当日の授業参観や運動会だけでなく、保護者向けの学習参観(発表形式)や羽鳥先取り祭、音楽会、幼保連携交流等、児童の育ちを直接見ていただく機会を設けてまいりました。学校評議員の皆様を通し地域への発信に繋がる取組を次年度も継続したいと思ひます。ICT活用を図りながらも、対面しながら会話をし、伝え合う活動の意義が、会の中で話題にあがりました。「SNSが普及し、メールのやりとりでコミュニケーションをとることが増えたり、家庭や社会の在り方が変容し、親も子ども忙しくなったりしている中であるからこそ、学校や教育に関わる場で、直接顔を見て考えを伝える経験を大切にしていきたい」というご意見を頂戴しました。教職員の中でもコロナ禍を経て、対話的な学びの重要性を再認識する中、相手の表情を見ながら関わり合う機会の設定を今後も進めてまいります。寄せてくださったお声は、教職員で共有し、次年度の教育活動に活かしてまいります。学校評議員の皆様、この1年間のご協力、ありがとうございました。